

災害から助かった命をつないでいくために

# 避難所運営マニュアル



南海トラフ地震が発生すると、ライフラインの寸断等により、発災直後から混乱状況になります。市は、被害状況の把握に追われ、直ちに避難所の開設・運営の体制を整えることは困難であると予想されます。また、市職員自らも被災するおそれが高いため、避難所につけことができないことも考えられます。

このような大規模災害が発生した状況の中で助かった命をつないでいくためには、地域の皆さんが協力して、避難所を開設し、運営していただくことが重要となります。

市内には避難所が88施設ありますが、避難所の開設・運営を少しでも円滑に行うことができるように、避難所ごとに『避難所運営マニュアル』を作成しています。香美市公式ホームページに掲載していますので、平時からご確認いただくとともに、地域の防災訓練などでも是非ご活用ください。

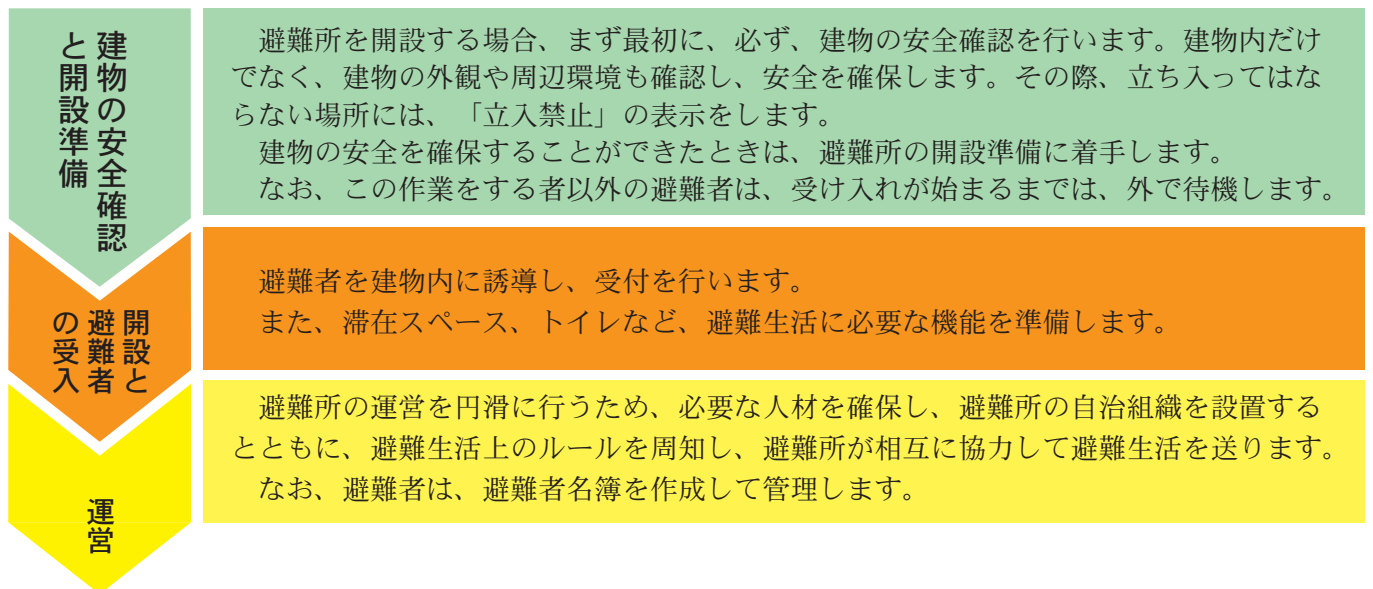


(気象庁提供)

香美市公式ホームページ『避難所運営マニュアルについて』⇒

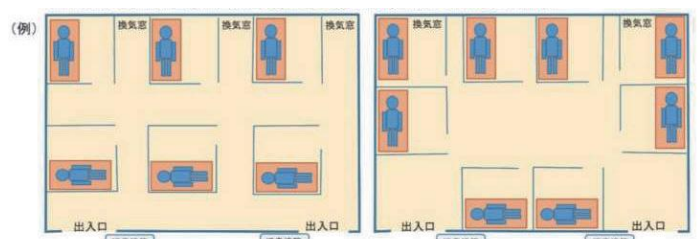


## ●避難所運営マニュアルの構成



## ●新型コロナウイルス感染症対策

上記の避難所運営マニュアルに加え、コロナ禍における平時の事前準備および災害対応時の感染症対策をまとめた『避難所運営マニュアル(新型コロナウイルス感染症対策編)』も作成しています。



▲発熱・咳等のある人や濃厚接触者の滞在スペースの配置(例)